

・子どもの価値観と大人の価値観は全く違うということ。非行少年といえども、心はとても繊細なんだということ。教師としての立場、役割を改めて考えることができた。

・非常に参考になる講演でした。特に生徒との関わり方で、大切なのはやり方、テクニックだけではなく、関わり方であるということが印象に残った。

・共感する部分がほとんどでした。組織として動かなければならない場面でもその生徒の心に目を向ける姿勢は大切だと思います。

・当事者だからできることの中から自分の立場でもできることを学べた。

・言葉にも重みがあって参考にできることがたくさんあった。

・職員にもフィードバックしたい

・非行少年としての経験と支援者としての立場から、子どもの関わり方や支援者としての心構えを教えて頂きました。熱い気持ちで子どもたちと向き合っていきたいと思います。

・少年達の対応について考えさせられました。

・分かっているようで、よく分かっていない事、忘れてしまっていること、大人と子どもの関係を築いていくようで必要な事を再認識できる内容でした。

・子どもの気持ち・価値観を考えて接すること、接し方1つで子どもの人生が大きく変わってくるものだと思います。講演された渋谷先生の実体験を踏まえた話は非常に力があり今後子どもたちにもしっかりと伝えようと思いました。

・自分自身が非行に走った時期があり、現在同じような子どもたちに寄り添い立ち直す仕事をしている説得力のある講演者であった。

・講師の体験をもとに現在の活動内容を知ることができた。またご自身の経験から非行に走る子どもたちの環境をお話していただき、そこに非行少年を立ち直らせるヒントを考えることができたと思う。どんな生徒にも心を持って関わり合い、子どもの失敗を価値に変えられる大人になりたいと思う。

・経験をもとにお話しをして下さり、非常に興味をもって参加することができました。これからの教員人生の中で活かせるようなことを多く学び大変勉強になりました。

・大変勉強になる講演でした。生徒との関わり方を見直していきたいと思えた。問題を抱えた生徒の根っこに気づけるようにしていきたい。

・非行に走ったルールを一度外れた子どもを受け入れづらい日本の社会環境が非常に問題であると感じた。

・渋谷さんのような立場で子どもたちに関わり、私たちにも話を聞かせて下さる方がいることはとてもありがたいと思いました。自分自身が「信頼できる大人」でいられるよう努めていきたいと思いました。

・関わり方が改めて大切だと知ることができました。どんな声かけをするかしっかり考えていきたいと思えます。

・教員向けに準備された内容であったが経験の豊富さの中から生徒向けに聞かせたい内容もある講演であった。

・講演の中でたくさんの魔法の言葉を知りました。感動しました。